

『平岸まちづくり指針』の実現に向けた空間活用の取組について話し合いました！

札幌市では、「地域交流拠点(主要な地下鉄駅周辺等)」のまちづくりを進めるため、2年間、平岸地区の方々と話し合い、令和元年5月に『平岸まちづくり指針』を策定しました。

指針を実現するための空間活用の取組を令和2年度に実施することを目標に、令和元年12月20日(金)に第7回目のワークショップを開催し、取組の具体案について話し合いました。(裏面参照)

第8回「平岸の未来づくりワークショップ」の参加者募集！

はじめての方も歓迎！

★これまでの経過★

- 1 平岸地区のいま、今後について話し合う 終了
平成29年9月29日(金)
- 2 まち歩きをして色々な事例を知る、体感する 終了
平成29年10月31日(火)
- 3 将来の平岸地区に必要な取組について話し合う 終了
平成30年1月19日(金)
- 4 平岸まちづくり指針の内容について話し合う 終了
平成30年8月7日(火)
- 5 平岸まちづくり指針(素案)の内容を確認、共有する 終了
平成30年12月25日(火)
- 6 平岸まちづくり指針の実現方法を考える 終了
平成31年3月15日(金)

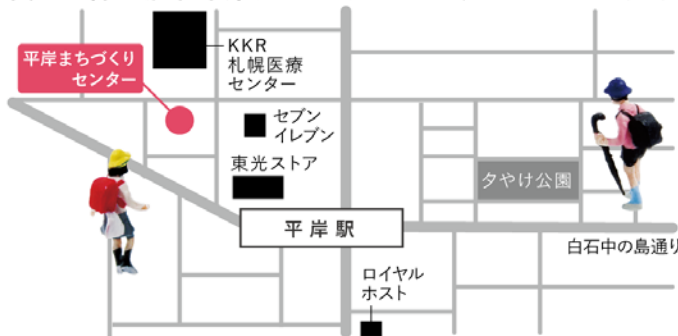
裏面に結果を掲載

- 7 平岸まちづくり指針を実現するための空間活用の取組を考える 終了
令和元年12月20日(金)
- 8 空間活用の取組の実施に向け、より具体的に考える
【令和2年2月21日】

第8回目予定内容

- 1 第7回WSの内容についておさらいし、指針を実現するための空間活用の取組について、具体的な内容や実施スケジュールなどを話し合うほか、自分たちがどのように関わることができるか、みんなで意見交換します。

定員:30名 場所:平岸まちづくりセンター(札幌市豊平区平岸2条7丁目2-5)



2020年 2月21日(金) 参加無料
13時30分-15時30分

申し込み方法 当日の急な参加も歓迎です
以下のいずれかの方法でお申し込みください。FAXの方は下記の申し込み欄に記入、その他の方はFAX申し込み記入欄の事項を電話、メールにてお知らせください。
✉ mirai@ndsinc.co.jp
☎ 011-780-1121 ☎ 011-780-1118
(受付時間:平日9時~17時)

ふりがな _____
お名前 _____

年齢(または年代) _____ 歳 または _____ 代
記載いただいた情報はワークショップの実施にのみ活用し、情報管理を十分行います。

FAX用参加申し込み記入欄

連絡先 ☎ _____

✉ _____ ※電話番号かメールアドレスのどちらか1つをご記入ください

★第2回 平岸きらめきデコレーションを開催します！！★

平岸の魅力アップイベントとして、地域の子ども達などとリースを作成し、協力いただける地区内の店舗に配布して、共通のデザインのものによる飾り付けを試みます。
なお、完成したリースの一部はお持ち帰りいただけます！

【日時】2020年3月7日(土)
13時30分~15時30分
【場所】平岸まちづくりセンター
【対象】平岸地区の子ども30名程度
(親子での参加も大歓迎です！)

平岸を飾るリースを、大学生と一緒に楽しく作ります♪



昨年に引き続き、指針に基づいた取組として、be-harmony*から提案があったイベントを実施します。皆さん、ぜひご参加ください！

*be-harmonyは、平岸の魅力アップのために活動している北海学園大学のまちづくりサークルです。

このイベントに参加したい方は、下記にお申込み下さい！当日参加もOKです♪
【申込先】
beharmony.h@gmail.com

【第7回結果】指針の実現に向けた空間活用の取組について

3つの取組方針について、平岸の魅力アップに向けてどのような取組を行ったら良いか話し合い、沢山の意見をいただきました。その内容を、抜粋してご紹介します。

【取組方針1】空き地等を活用したにぎわいづくり

- ・若者をターゲットにした野外映画やカフェの出店などがあると、学生も行きたくなると思う。
- ・1～3歳の子どもが安全に遊べる場所を作るといいのではないか。
- ・夏季にキャンプのイベントを行うことで、交流の機会の創出や、災害体験もできると思う。
- ・B級グルメやラーメン、カレーなどを集め、「平岸マルシェ」を開催し、平岸天神の演舞なども盛り込んではどうか。
- ・地域全体で取り組む「オール平岸盆踊り」ができないだろうか。
- ・平岸郷土芸能祭など、地域のお祭りと連携してはどうか。

楽しそうなイベントの案などがたくさん出たね。にぎわいづくりのためにどれがいいのかなあ。



【取組方針2】小さな空間を活用した交流促進

- ・歩いている人、高齢の方などが休める場所として、おしゃれなベンチがあるといいと思う。
- ・お店の軒先に休む場所があれば、お店を知ってもらうことにもつながるのではないか。
- ・昨年大学生が行った、リースの飾り付けのイベント「平岸きらめきデコレーション」は良い取組だと思う。
- ・季節に応じた飾りを作ってまちを飾り付けするといいと思う。
- ・ベンチやまちの飾りつけは、りんごなど平岸らしさをイメージしたものをつくるといいのでは。

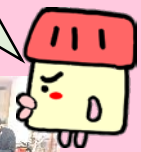
ベンチの設置や飾りつけなどの意見が多かったね。楽しく移動できるまちになるといいね。



【取組方針3】空き店舗やコミュニティスペース等の活用に向けた取組

- ・若い人が興味を持つカフェなどが出店することで、平岸に行く若者を誘導したい。
- ・若い世代でも出店しやすいチャレンジショップを行えないだろうか。
- ・冬季、イルミネーションでまちを飾り付けてはどうか。
- ・北海学園大学の学生と老人クラブが合同で開催している麻雀大会を他のスペースでも行ってはどうか。
- ・お茶店、美容室などの専門店の人が自店舗で講習会を開催しており、とても楽しい。他の場でも開催されるといいと思う。
- ・人の流れを作るために、飲食店や「平岸クラス」のようなインパクトのある商業施設があるといいと思う。

どれも魅力的だね。どれを実施すればよいか、迷っちゃうなあ。



第8回目の開催は令和2年2月21日（金）の13：30からです。
平岸地区の皆様、ぜひご参加ください（詳細は表面をご覧ください）。

発行・お問い合わせ先

日本データサービス（株）企画部 電話：011-780-1121（担当 藤井、白田）

札幌市まちづくり政策局都市計画部 地域計画課 電話：011-211-2545（担当 太田、山田）



さっぽろ市

02-B03-19-2343

31-2-1532